



# へきけんニュース

平成23年4月5日発行 第44号

☎0154-44-3291 (内線54-291)

ホームページ

URL: <http://hekiken.kus.hokkyodai.ac.jp/>

4月1日からE-mailアドレスが変更されます  
[kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp](mailto:kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp)

## 平成23年度「へき地教育研究計画」を募集します

へき地教育研究支援部門の事業費による「へき地教育研究計画」を、以下のように募集します。

### ① 研究計画の申請

- \* 研究課題は、右の3つの領域に属するものとします。
- \* 研究計画書の請求は、へき研事務室（釧路校B109教室 内線54-291）までお問い合わせください。なお、計画書の様式は、部門のホームページからダウンロードが可能です。
- \* 研究計画書には、研究目的・内容を具体的に記入して下さい。また、「へき地・小規模校教育の発展に資する本研究の意義」を明記してください。
- \* 経費の項目は、「備品・消耗品・旅費・その他」です。
- \* 申請額の上限は、20万円の予定です。
- \* 研究計画書（1部）は、5月16日（月）正午までに、へき研事務室に提出もしくはメール送信してください。

### ② 研究計画の採否

- \* 予算示達を受けて、7月上旬を目処に決定します。

### ③ 研究成果の提出

- \* 研究成果は、次年度の紀要『へき地教育研究』第67号に投稿することになります。原稿の締め切りは、平成24年5月末日です。

**研究課題**

- ・ へき地・小規模校教育に関する基礎的・理論的研究
- ・ へき地・小規模校教育に関する実践研究（実践報告を含む）
- ・ へき地・小規模校教育にかかわる地域研究

## へき地・小規模校教育フォーラム「複式授業と少人数指導のあり方」を開催しました

平成23年2月16日、当部門と釧路校へき地校体験実習委員会主催のフォーラム「複式授業と少人数指導のあり方」を開催しました。

第Ⅰ部では、標茶町立磯分内小学校で実際に低学年の複式学級の担任をしている現職教員を授業者に招き、本学学生を児童役にした「複式模擬授業」を公開し、第Ⅱ部で「パネルディスカッション」を行いました。

当日は、道東の現職教員や教育行政関係者、福岡県や沖縄県の大学教員、他キャンパスも含めた本学教員、釧路校学生の合計72名が参加しました。



## 第60回 全国へき地教育研究大会 北海道大会 が10月に開催されます！

平成23年10月13日（木）～14日（金）、『北の大地北海道で育つ子らに 培おう未来を拓く力を』をスローガンに第60回全国へき地教育研究大会北海道大会、第60回全道へき地複式教育研究大会上川大会が、旭川市を中心とした上川管内7市町9会場にて開催されることになりました。

北海道ならびに全国のへき地・複式教育の実践に触れるまたとない機会です。

大会に関する詳細案内は順次当部門ホームページにPDF形式で掲載しておりますのでご覧ください。

## 『へき地教育研究』第66号の投稿締切について

- (1) 平成22年度に採択された研究計画の成果の投稿締め切りは、平成23年5月末日です。『へき地教育研究』執筆要項（ホームページ参照）に基づいて、紀要原稿提出用紙を添付の上、へき研事務室に提出してください。
- なお、紀要原稿提出用紙に関しましては、へき研事務室へお問い合わせください。
- (2) 研究費の配分を受けていない方からの投稿も歓迎します。詳細はへき研事務室にお問い合わせください。

## 研究紀要『へき地教育研究』第65号の発刊について

昨年12月に『へき地教育研究』第65号を刊行いたしました。ご希望の教職員の方は当部門までご連絡願います。なお、本誌は当部門のホームページからも閲覧が可能です。

### へき地教育研究 第65号 2010

#### <論文>

地域資源とへき地校との連携に関わる特別支援教育推進の課題と展望

ー根室管内の取り組みを事例にー

二宮 信一・佐藤 航・服部 健治

へき地・小規模校教育における教頭の役割

滝川 敦善

へき地小規模校の存続をめぐる相克と学校経営の課題

ー統廃合と存続の葛藤をとらえる分析の視座を中心にしてー

玉井 康之

学生のへき地意識のパラダイム転換と意識変化

ーへき地教育論講義内のマイナス・プラス意識転換の取り組みを通じてー

川前あゆみ

学校支援ボランティアの互酬性に関する検討

ー小規模特別支援学校でのボランティア活動に参加した学生への面接調査の結果からー

戸田 竜也

離島の英語教育に関する一考察 ーその現状と課題ー

木塚 雅貴

北海道小学校社会科副読本にみられる「酪農学習」について

ー大規模酪農地域と中小規模酪農地域の副読本記述の比較ー

伊藤 静香・吉田 正生

#### <指導事例>

小学校理科第3学年「エネルギー」単元の教師用指導事例の作成

ーへき地校からの提案ー

栢野 彰秀・館 英樹・佐藤 未菜・山崎 瑞希

学校・地域教育研究支援センター へき地教育研究支援部門 活動状況

学校・地域教育研究支援センター へき地教育研究支援部門 へき地・複式教育の映像資料

平成22年度 「へき地校体験実習」 実習協力校一覧

平成20・21年度 へき地校体験実習 アンケート集計結果

北海道教育大学 学校・地域教育研究支援センター規則

『へき地教育研究』編集発行要領

『へき地教育研究』執筆について

学校・地域教育研究支援センター へき地教育研究支援部門 構成員一覧

執筆者紹介

## 平成23年度 へき地教育研究支援部門 メンバー紹介 \*氏名の前に丸印のある方は新規メンバーです

今年度のへき地教育研究支援部門のメンバーは以下の通り（研究員を除く）です。よろしくお願います。

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
センター長	眞田 雄三	理事	部門長	村田 文江	釧路校
センター員	前田 賢次	札幌校	センター員	根本 直樹	函館校
	川前 あゆみ	釧路校		今在 慶一朗	函館校
	○廣田 健	釧路校		小出 高義	旭川校
	戸田 竜也	釧路校		○小谷 克彦	旭川校
共同研究員 (へき地教育アドバイザー)	幸村 敏晴	旭川校		欠 員	岩見沢校
	○松野 孝	釧路校	事務補佐員	木戸口 ちさと	釧路校室